

# DISCLOSURE 2024

南日本銀行  
ディスクロージャー誌

## 経営理念

地域の発展に役立つ存在感のある銀行になろう  
お客さまのニーズに応え堅実で信頼される銀行になろう  
全員が働くことに喜びをもち誇りに思う銀行になろう

## パーパス

“つながり”の強さで、地域の輝く未来をつくる

## コーポレートメッセージ

話せるところ 頼れるところ

### ● CONTENTS

- ごあいさつ ..... 1
- 中期経営計画  
(2023年4月～2026年3月) ..... 2
- 中小企業の経営の改善及び  
地域の活性化のための取組みの状況 ..... 3～7
- 人的資本経営の実現に向けての取組み ..... 8
- 2024年3月期業績ハイライト(単体) ..... 9～11
- 当行の考え方 ..... 12～14
- 組織・ネットワーク ..... 15～20
- 資料編 ..... 21～63

### ● シンボル・マーク



「南日本銀行」の頭文字「M」をデザイン化したものです。楕円の1つは南日本銀行であり、もう1つは地域を表現しています。

2つの楕円が緊密な結合をし、地域と銀行、お客様と銀行、人と人との密接な関わり、信頼関係、また、銀行内のしっかりした団結をも意味しています。

「M」は変化し、限りなく拡大するイメージを想起させ、互いに寄り添い、シンプルな形状の中にも、銀行の持つ力強さ、未来性が表現されています。

本冊子は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

### ● 当行の概要



本店所在地	鹿児島市山下町1番1号
創業	1913(大正2)年9月4日
資本金	133億51百万円
店舗数	本支店64カ店 (本支店61、出張所3) ※フランチャイズ・イン・フランチャ(店舗内店舗)形式での店舗統合による実質店舗数59カ店
従業員数	854人 (嘱託・パート・出向者含む)
主要勘定(単体)	総資産 8,257億円 預金残高 7,767億円 貸出残高 5,835億円 (2024年3月末現在)

## ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、ディスクロージャー誌「116期営業のご報告(2023年4月1日~2024年3月31日)」を作成いたしましたので、ご高覧いただきたいと存じます。

本誌では、決算の概要や業務内容、地域貢献に関する取組み状況などをまとめており、当行について一層のご理解を深めていただければ幸いです。

2023年度の日本経済を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、社会経済活動の正常化が進みつつある中、ロシア・ウクライナ戦争や中東情勢などを背景とした地政学上のリスクや円安の影響による原材料価格及びエネルギーコストの上昇等の影響により、先行きの見通しは不透明な状況が続いております。

鹿児島県経済においては、行動制限の緩和や国内旅行者の増加、インバウンドによる海外観光客の増加、昨年10月に開催された「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」などの影響により、観光・宿泊・飲食関連においては持ち直しの動きが見られています。一方で、基幹産業である農業関連においては、飼料・肥料価格の高騰による影響が見られ、全体としても資源・原材料価格の高騰や為替変動、働き手の不足等の影響により、厳しい状況が続くものと考えられます。

このような環境のもと、私ども南日本銀行グループは、取引先事業者に対して迅速な資金繰り支援を行うとともに、WIN-WINネット業務(新販路開拓支援業務)による本業支援などの経営改善支援等に取組んでまいりました。今後も、お取引先のニーズに合致した金融サービスを提供し、引き続き厳しい状況にある事業者及び個人のお客さまにしっかりと寄り添い、地域経済の回復・活性化に貢献してまいります。

2023年度から第1次中期経営計画「インテグリティある組織への変革」(2023年度~2025年度)をスタートしました。「中小規模事業者向け専門の金融機関としてのビジネスモデル構築」等の5つの重点戦略を掲げ、将来の成長に向けた大胆な構造改革を行いながら、「自発的に考えて行動できる人材」を育成し、組織を強くしていく計画としています。その初年度である2023年度は、投資専門子会社の設立や人事諸制度改定の着手など、中期経営計画を着実に進めるための土台作りを進めました。

中期経営計画の2期目となる今期についても、パーパスを基軸に、様々なことに挑戦し、変化に強い組織にしていきたいと考えています。

引き続き『地域に責任を持つ“真の金融機関”』として地域の課題解決への取組みを進め、持続可能な社会の実現を目指してまいりますので、今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



2024年7月  
取締役頭取 田中 暁爾きょうじ

# 中期経営計画(2023年4月～2026年3月)

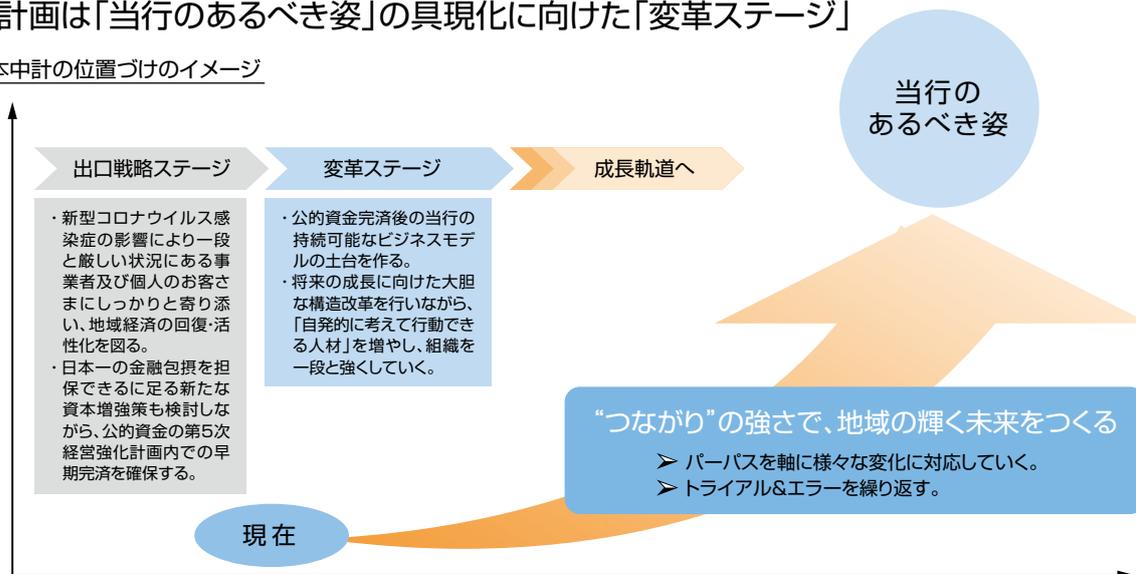
## 第1次中期経営計画

当行は、公的資金の完済、第5次経営強化計画期間の終了を踏まえ、第1次中期経営計画を策定し、2023年4月からスタートさせています。本計画は、新たに制定したパーパスを基軸に大胆な構造改革を行いながら、「自発的に考えて行動できる人材」を増やし、組織を一段と強くしていく3年間と位置づけ、「中小規模事業者向け専門の金融機関としてのビジネスモデル構築」「経営戦略と人材戦略の融合による人的資本経営の実現」等の5つの重点戦略を掲げております。

## 本中期経営計画の位置づけ

本計画は「当行のあるべき姿」の具現化に向けた「変革ステージ」

本中計の位置づけのイメージ



## 本中期経営計画の概要

本計画では、取り巻く経営環境などを踏まえた重要課題に対し、重点戦略として以下の5項目を掲げ、「対話」と「インテグリティ」をドライバとした役職員参画型で取組むことで、「当行のあるべき姿」の具現化を図ってまいります。

重要課題	公的資金完済後のビジネスモデル構築	人事・育成・評価制度の見直し
	当行としてのデジタルとリアルの最適融合	収益・コスト構造改革
	マーケットインの発想の更なる浸透・深化	SDGs達成に向けた取組み支援

計画名称	第1次中期経営計画「インテグリティある組織への変革」		
計画期間	2023年4月～2026年3月(3年間)		
目指す姿	地域・お取引先の課題解決ニーズに応え、安定的な収益基盤を確保するとともに、当行の持続可能なビジネスモデルを一層進展させる。		
本計画の位置づけ・基本方針	2023年9月に創業110周年を迎えるにあたり、当行および役職員の判断軸を共有して様々な変化に対応していくために、パーパスを2023年1月に制定しました。次の創業120周年を見据えた変革ステージとして、制定したパーパスを基軸に、公的資金完済後の当行の持続可能なビジネスモデルの土台作りや、将来の成長に向けた大胆な構造改革を行いながら、「自発的に考えて行動できる人材」を増やし、組織を一段と強くしていく3年間とします。		
重点戦略・基本戦略	重点戦略		基本戦略
	1	中小規模事業者向け専門の金融機関としてのビジネスモデル構築	事業者向け戦略 営業戦略 デジタル・事務戦略 SDGs・ESG戦略
	2	経営戦略と人材戦略の融合による人的資本経営の実現	人材戦略 事業者向け戦略 営業戦略
	3	人事・育成・評価制度の見直し	
	4	組織改革・店舗戦略による重点分野への経営資源再配置	組織・店舗戦略 デジタル・事務戦略
5	業務改革によるコスト圧縮と適正投資	コスト構造改革戦略 デジタル・事務戦略	

中期経営計画についての詳しい内容は、当行HPにてご覧いただけます



# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況



## ● 新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」

当行は新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」に継続的に取り組んでおり、経営改善支援活動を図ることで、地域経済の活性化に努めてまいります。

### 1.概要

「WIN-WINネット業務」とは、中小規模事業者のお取引先を対象とし、地域の厳しい経営環境に置かれたお取引先事業者を支援、新販路の紹介と事業運営方法の提供・アドバイス等のコンサルティング機能を発揮する中で、売上(本業)支援を行うことであり、お取引先と当行の経営の発展に資することを目的とします。

当行が売上支援を組織的、継続的に行うことによって、お取引先と良好かつ強力なリレーション(WIN-WINの関係)が構築され、地域経済の活性化に繋がるものと考えています。

### 2.取組状況

2011年10月の業務開始以降、13年が経過した新販路開拓支援業務「WIN-WINネット業務」は、お取引先の新たな商流創出や雇用を掘り起すマーケットイン型の業務であり、お取引先の商品やサービスを深く理解しながら、販路開拓等の本業支援を行ってまいりました。特にコロナ禍において、伴走型の支援が各金融機関に広がる中、当行はこれまでWIN-WINネット業務で培ったノウハウ(事業性評価など)が活かされたものと考えています。こういった支援を続けてきた結果として、2024年3月には、売上改善額累計100億円を超えることができました。今後も、WIN-WINネット業務を中心に、行員の支援能力をさらに向上させながら、多様な経営課題を抱える事業者の課題解決に向け、より質の高い本業支援に取り組んでいく方針です。

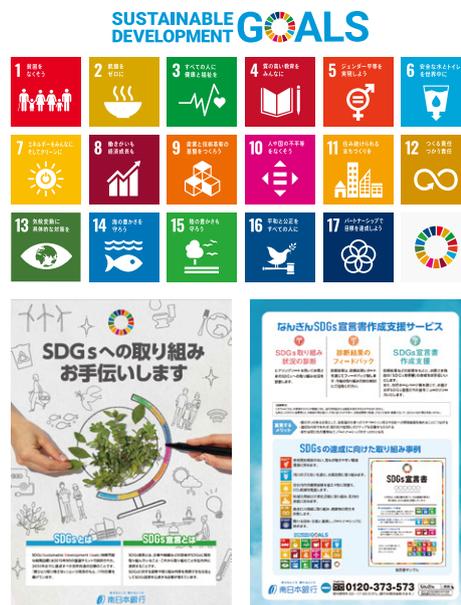
【WIN-WIN契約先数】	830先	【売上付与累計金額】	10,093百万円
※2024年3月末現在		【コンサル案件累計件数】	8,733件
		【うちコンサル案件成約累計件数】	3,606件
		※2011年業務開始以降の累計実績	

## ● なんぎんSDGs宣言書作成支援サービス

▶本サービスは、「SDGs取組診断ツール」を使用し、お客さまのSDGsへの取組状況を把握、分析することで経営課題を発掘し、SDGsへの取組みを支援するものです。

▶また、SDGsの観点から取引先の事業内容の理解が深まるとともに、本サービスがお客さまとの対話ツールとしても期待できます。

※「SDGs宣言書」では、企業や組織、団体などがSDGsへの取組方針を定め、持続可能な開発目標の実現・達成に向けた具体的な行動計画を宣言することができます。SDGs宣言することにより、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、企業などにとっては、ビジネスチャンスの拡大、企業イメージや企業価値の向上などの長期的なメリットが期待できます。



## ● キャッシュレス決済アプリ「Payどん」事業への参画

当行、鹿児島銀行ならびに鹿児島相互信用金庫は、「Payどん」を活用したキャッシュレス事業について、共同で準備を進め、2023年10月16日より、三行庫で事業を開始しました。あわせて、更なる地域のキャッシュレス化の促進に向けて、2024年3月18日より鹿児島信用金庫も同事業に参加しました。

地元四行庫が協力して本事業に取り組むことで、キャッシュレスの一段の普及とともに地域内における資金循環を促進し、地域の更なる経済活性化に取り組んでいきます。



# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

## ● 株式会社 なんぎんキャピタルの取組み

2023年4月、当行100%出資による投資専門子会社「株式会社なんぎんキャピタル」を設立し、該社を無限責任組合員、当行を有限責任組合員とする投資事業有限責任組合「なんぎん地域未来応援ファンド」を設立いたしました。

当該ファンドは、地域経済に寄与する技術やサービスを有するスタートアップ企業等を支援することを目的としており、地域の将来を担う起業家の育成・支援や、地域のお客さまのライフステージに応じた投資など、鹿児島県経済への貢献に繋がる企業への投資を行っております。

### 【会社の概要】

名 称	株式会社なんぎんキャピタル
所 在 地	鹿児島市山下町1番1号(南日本銀行本店内)
事 業 内 容	投資事業有限責任組合(ファンド)の組成・運営業務 経営コンサルティング業務 上記に付帯または関連する一切の業務
設立年月日	2023年4月3日
資 本 金	10百万円
株 主	株式会社南日本銀行(保有比率100%)

### 【第1号ファンドの概要】

名 称	なんぎん地域未来応援ファンド投資事業有限責任組合 (略称:なんぎん地域未来応援ファンド)
ファンド総額	5億円
設 立 日	2023年4月28日
有限責任組合員	株式会社南日本銀行
無限責任組合員	株式会社なんぎんキャピタル
投 資 対 象	地元(鹿児島県)の創業・成長支援の対象となる株式未公開の企業。鹿児島県以外の企業については、原則、株式会社南日本銀行の営業管轄区域の企業を対象とする。
目 的	創業・成長支援を必要とする企業(事業者)への投資を通じて、地域経済の回復・活性化に貢献していくことを目指す。
存 続 期 間	10年間

## ● 「鹿児島離島の魅力発見フェア ～島の呼吸を感じてみませんか～」開催

### 1. 開催目的

鹿児島県内の離島PRと特産品の販売を同時に行い、離島の魅力を県外で情報発信する各自治体、各商工団体等と連携して取組む産・官・金連携によるフェアを実施しました。

持続的な地域社会発展のバックアップ、地域産業の活性化に繋がるSDGsに資する取組みを積極的に支援してまいります。

### 2. 開催概要

日 時：2023年11月23日(木)～2023年11月26日(日) 11:00～19:00  
場 所：博多駅構内マイング広場特設広場  
主 催：南日本銀行  
後 援：鹿児島県  
内 容：来場者に対する各離島自治体・各商工団体における各離島のPR活動、  
当行取引先による商品の販売  
対象離島：長島、種子島、屋久島、甑島  
参 加 者：事業者27先(屋久島7先、長島7先、種子島5先、甑島8先)、  
各自治体4先、各商工団体3先



## ● 事業承継への取組み

2024年1月17日に、当行主催による「なんぎん事業承継セミナー」(第2回)を開催いたしました。

「自社株式の承継に不安を抱えている方」「後継者不在等の課題を抱える法人経営者の方」を中心に事業承継の早期に取組みの重要性の周知や、事業承継税制に関する情報等を目的として外部専門家(税理士)による「事業承継税制の概要(令和6年度税制改正大綱反映)中小企業におけるM&Aの実態について」のセミナーを実施いたしました(取引先企業15社参加)。

また、2024年2月6日にセミナー参加者へのアフターフォロー支援として外部専門家(税理士)による個別相談会を実施いたしました。



【セミナー会場の様子】

# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

## ● TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への賛同表明



近年、世界中で異常気象や自然災害による被害が甚大化するなど、当行が基盤とする地域においても企業経営に大きな影響を及ぼす可能性が高まっており、当行はこれまで以上に「気候変動への対応」を重要な経営課題と捉え、対応に取り組んでいく必要があると認識しています。

当行グループは、2021年1月に「南日本銀行グループSDGs宣言」を制定し、地域とともに持続的に成長していくことを目指し取り組んでいますが、こうした状況を踏まえ、気候変動がお客さまや当行グループに与える影響を的確に把握するとともに、気候変動に関する有用な情報をステークホルダーの皆さまに提供することを目的とし、2023年5月にTCFD提言に賛同しました。

### 1. ガバナンス

気候変動対応WGをはじめとする各執行機関において全行横断的な協議を行うとともに、サステナビリティ委員会にて各施策への取組状況等について協議を行い、管理しております。

### 2. 戦略とリスク管理

気候変動リスクを当行の事業・財務に影響を及ぼす重要なリスクとして認識しています。今後、シナリオ分析を実施するなど、気候変動関連リスクが財務に与える影響の把握に努め、リスク管理体制の構築に向け検討を進めております。

### 3. 指標と目標

気候変動への対応として、自社のCO<sub>2</sub>排出量を算定し削減に向け取組みを進めています。削減状況については、以下のとおりですが、具体的な目標値については、今後の環境に関する政策や当行の戦略等を踏まえ、設定する予定となっております。

■CO<sub>2</sub>排出量(SCOPE1・2)の過去3年間の実績推移(南日本銀行) (単位:t-CO<sub>2</sub>)

	2021年度	2022年度	2023年度
SCOPE1(ガソリン、LPG、都市ガス)	218	207	198
SCOPE2(電気)	1,236	1,012	1,143
合計	1,454	1,219	1,341

## ● 「Nearly ZEB」認証の始良支店をリニューアルオープン

2024年2月19日、始良支店をリニューアルオープンしました。

新店舗は、SDGsの観点より、日射遮蔽効果を高める複層ガラスの配置や、太陽光発電設備・高効率空調設備などを採用し、環境に配慮した店舗とすることで、「Nearly ZEB」及び「BELS最高ランク(5つ星)」の認証を取得しました。また、災害時等における電力対策として「V2H」設備を設置するなど、店舗設備を充実させ、お客さまにより快適にご利用いただける環境を整えた次世代型の店舗となります。



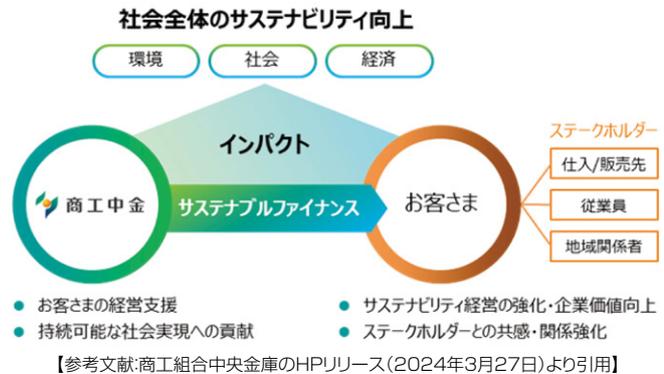
# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

## ● 商工組合中央金庫との「サステナブルファイナンス業務における連携・協力に関する覚書」の締結について

当行は、商工組合中央金庫と中小企業の持続的成長をサポートするため、「サステナブルファイナンス業務における連携・協力に関する覚書」を締結しました。

### 【業務連携・協力の主な内容】

1. サステナブルファイナンスを検討する案件の紹介・情報交換
2. サステナブルファイナンスの管理に関する協調・情報交換
3. サステナブルファイナンスを通じた、中小企業及び地域経済の発展・活性化に関する協調・情報交換
4. サステナブルファイナンスに係る相対協調融資の運用



## ● 事業者と連携した「能登半島地震」被災地への義援物資提供について

WIN-WINネット業務契約先を中心に取引先事業者9社と連携して、2024年1月1日に発災した「能登半島地震」の被災地支援のため、取引事業者より提供された義援物資を被災地へ届ける取組みを実施し、同年2月23日に石川県金沢市役所へ義援物資を搬送しました。

受入自治体	金沢市役所(金沢市広坂1丁目1番1号)
提供した義援物資	ペットボトル飲料水 5,510本(500ml:3,410本、2ℓ:2,100本) 鹿児島県長島海峡産ポンタンぶり缶詰 1,200缶
物資提供賛同企業	株式会社青木、株式会社あけぼの、株式会社イング、株式会社エイティー今藤、エスオーシー株式会社、株式会社鹿児島急送、有限会社鶴長水産、有限会社平成メディカル、株式会社町頭商店(敬称略、企業名50音順)
出発日	2024年2月22日(木) ※株式会社鹿児島急送あいら物流センター(鹿児島県始良市)出発
搬入日	2024年2月23日(金) ※石川県金沢市役所指定倉庫へ搬入

### 1. 実施目的

パーパス「つながり」の強さで、地域の輝く未来をつくる」の考えのもと、当行と事業者が協力して被災地へ義援物資を届けることで、1日も早い被災地の復旧・復興と被災者が安心した生活を取り戻すことを支援するとともに、持続可能な地域社会づくりへ貢献することを目的に実施しました。

### 2. 今回の取組みを通じて

取引営業店を通じて、本件の趣旨に賛同いただいた上記企業から提供された義援物資を2月23日に現地へ搬入しました。

今回の取組みを通じて、取引先事業者の被災地支援、社会貢献活動を支援させていただいたことで、事業者の企業価値向上へも寄与し、取引先事業者とのリレーション構築に繋がりました。



【義援物資を積載した車両】



【出発式の様子】

# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

## ● 創業110周年記念事業について **110<sup>th</sup>**

当行は、2023年9月4日をもって、創業110周年を迎えました。これもひとえに、これまでの当行の発展に尽力された先輩方と現役職員、そして永きにわたり当行をご愛顧いただきましたお客さま・地域社会・株主の皆さまの温かいご支援の賜物であると深謝いたします。

この110周年を節目として、役職員一人ひとりがパーパスと向き合い、次の120周年に向けて、今年度から開始している中期経営計画のもと、WIN-WINネット業務を中心とした本業支援の深化と新しい取組みへの挑戦により、地域に根ざした銀行として、お客さまとともに歩んでいきたいと思っております。

そういった取組みの一環として創業110周年記念事業を実施いたしましたので、その一部をご紹介します。

### 【企業版ふるさと納税を実施】

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、自治体の地方創生事業を応援する制度であり、持続的な地域発展のために、企業が寄附を通じて自治体の地方創生への取組みを応援するものです。

当行の創業の地である霧島市が、寄附対象事業として取組む「訪れたいまちづくり推進事業」における文化財保全・保護活動に賛同し、当行創業者の高木邸の鹿児島神宮への移築事業等の文化財保護に向け、「企業版ふるさと納税」による寄附を実施いたしました。



【感謝状贈呈式の様子：左から中重市長、田中頭取】

### 【燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会への協賛】

地元鹿児島におけるスポーツ振興及び地域経済の活性化に向けて、2023年10月に開催された「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に対して、オフィシャルスポンサーとして寄附・協賛を実施いたしました。



### 【国の登録有形文化財である本店建物の夜間ライトアップ】

当行の本店建物は、前身の鹿児島無尽の鹿児島支店として1937年に建設されました。戦前に建築された、鹿児島で存在する石造りの建物の中でも初期のものであり、1998年に「国の登録有形文化財」として登録されています。

夜間に通りを歩く方への配慮や、夜間景観の魅力向上による観光振興の一助となることを目指し、ライトアップを開始いたしました。



【サステナブルの考えのもと、少ない消費電力となるLED式ライトを採用】

# 人的資本経営の実現に向けての取り組み

## ● 経営戦略と人材戦力の融合による人的資本経営の実現

### 【賃上げおよび初任給の引上げ実施について】

当行は、「人的資本経営」実現のため各種施策を展開し、行職員の「働きがいやエンゲージメントの向上」に努めており、地域金融機関としての将来に渡る「多様な人材の確保」の観点を踏まえ、昨年度に引き続き2024年度の全行職員のベースアップと初任給の引上げを実施しました。

当行の重要な財産は「人」であり、今後も人的資本を強化するための投資を継続的に行い、全行職員の働きがいややりがいを高めることで、お客さまの課題解決と地域経済の持続的成長の実現に取り組んでまいります。

### 1. 賃金引上げ

- (1)対象者 行員、嘱託・パートタイマーを含む全行職員
- (2)実施内容 ベースアップ、初任給引上げ、定期昇給等も含め4%以上の賃上げ
- (3)実施基準日 2024年4月1日

### 2. 初任給の引上げ

(1)内容	現行	改定後
大学卒	220,000円	230,000円
短大卒	180,000円	190,000円
高校卒	170,000円	180,000円

※2024年度入行者より適用

- (2)実施基準日 2024年4月1日

### 【行員の成長とモチベーション向上を目的とした指導法の理解と浸透】

1. コーチングの実践による「気付き」・「自主性」の醸成
  - ▶ 新任役席などの研修で人材育成(コーチングなど)についての講義や行外で開催される講座などを受講しております。
2. コミュニケーションを図るための積極的な対話の励行
  - ▶ 研修や営業店臨店時に役員との対話を実施しております。
  - ▶ 営業店では、人事考課や行動規範確認時の面接、目標の進捗確認の際の面談を通じ、積極的な対話を実施しております。



【役員との対話:田中頭取】



【役員との対話:吉留取締役】



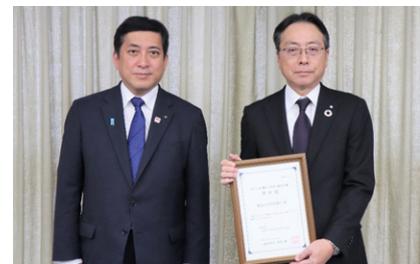
## ● 働きがいのある職場環境の構築に向けて

### 【かごしま『働き方改革』推進企業』の認定取得】

当行は、「かごしま『働き方改革』推進企業」として鹿児島県より認定を受けました。

本制度は、長時間労働の是正、非正規雇用の処遇改善、柔軟な働き方がしやすい環境整備などに取組む県内企業を、「かごしま『働き方改革』推進企業」として認定することにより、県内企業等の働き方改革に向けた積極的な取組の促進を目的としたものです。

2023年11月に開催された認定交付式時に認定証(登録証)が鹿児島県:塩田知事より手交されました。



【認定証交付式の様子:左から塩田知事、田中頭取】

### 【『鹿児島市健康づくりパートナー』への登録】

鹿児島市は、事業所と力をあわせて働く世代の健康づくりを推進するため、従業員や家族等の健康づくりに取組む事業所を「健康づくりパートナー」として登録する制度を設けています。

当行は、上記取組みに賛同し、「鹿児島市健康づくりパートナー」へ登録しました。

上記登録を機に当行役職員及び家族等のさらなる健康増進を推進し、健康づくりに意欲的に取り組んでおります。



【登録証:ステッカー】

# 2024年3月期業績ハイライト(単体)

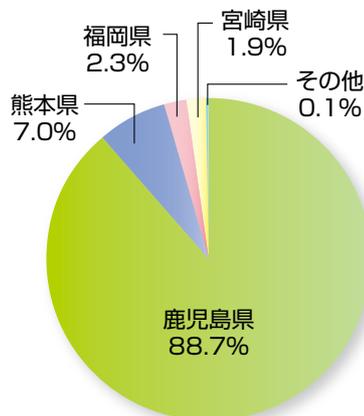
## ● 預金

預金(期末残高)は、2023年3月末に比べ、5億円減少して7,767億円となりました。

### ● 預金残高の推移



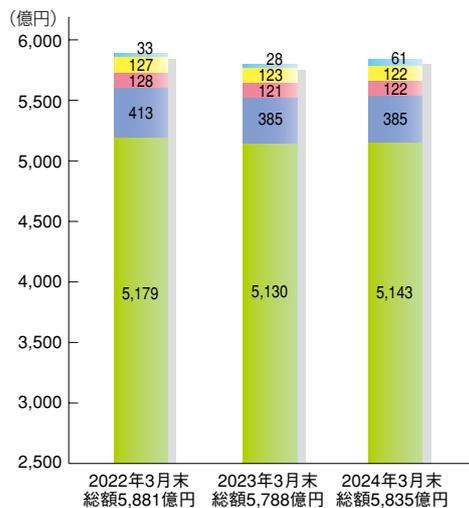
### 預金残高の県別割合



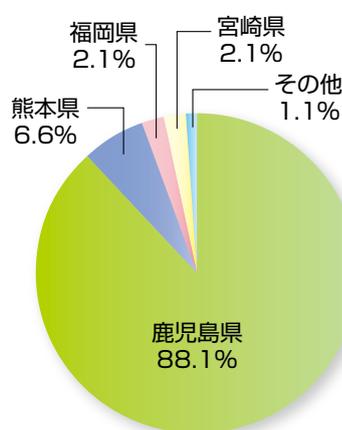
## ● 貸出金

貸出金(期末残高)は、中小企業貸出の増加等により、2023年3月末に比べ、47億円増加して5,835億円となりました。

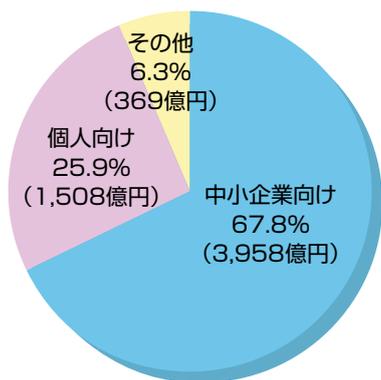
### ● 貸出金残高の推移



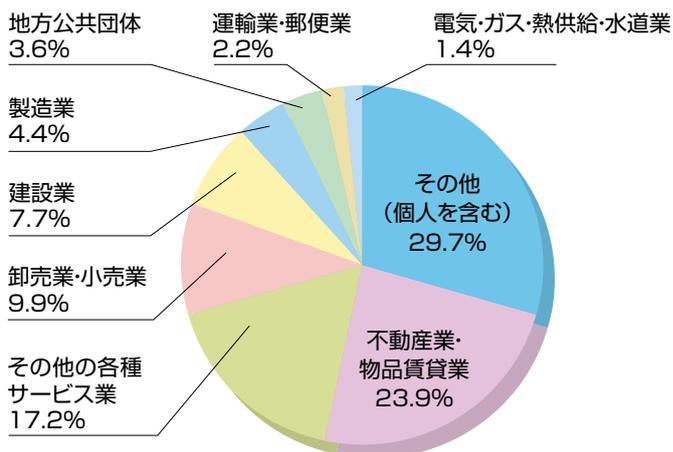
### 貸出残高の県別割合



### ● 中小企業・個人向け貸出の状況



### ● 貸出残高の業種別比率



# 2024年3月期業績ハイライト(単体)

## ● 損益の状況

コア業務純益は、経費が前年同期比93百万円増加したことや、貸出金利息の減少等により資金利益が前年同期比2億31百万円減少したこと等により前年同期比1億52百万円減少し、26億31百万円となりました。

経常利益については、前年同期比95百万円増加し、19億95百万円となりました。

また、当期純利益は、前年同期比26百万円増加し、15億75百万円となりました。

### 用語解説

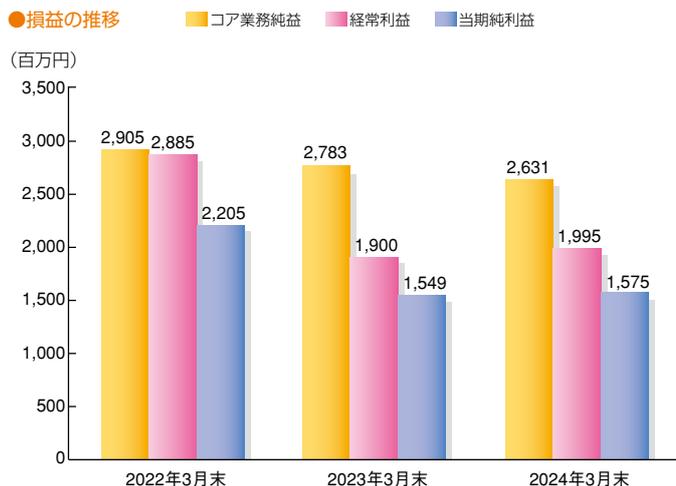
#### ● コア業務純益とは?

銀行の基礎的な収益力を示す指標で「業務粗利益」から「国債等債券の売買損益」を控除し「経費(人件費・物件費・税金)」を差し引いたもので、銀行本来業務から得られる利益を示したものです。

#### ● 経常利益と当期純利益とは?

経常利益は銀行の営業活動によって通常発生する収益(経常収益)から費用(経常費用)を差し引いたもので、毎年生じる通常の利益を表します。この経常利益に、その年に特別に発生した利益と損失(特別利益、特別損失)と税金を加減したものが最終的な利益の当期純利益となります。

### ● 損益の推移

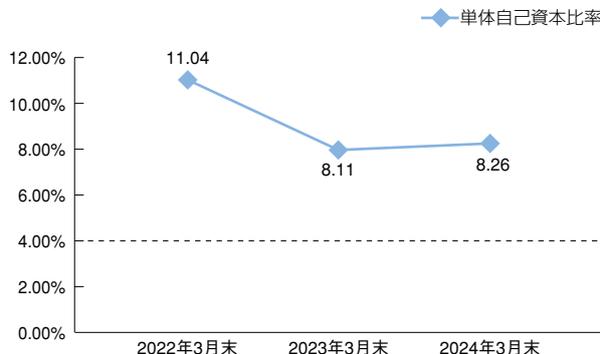


## ● 自己資本比率

自己資本比率は貸出金や有価証券などの総資産(リスク・アセット)に対する自己資本(資本金内部留保など)の割合を示すもので、銀行の健全性や安全性をみるうえで重要な指標となっております。

2024年3月末の自己資本比率は、2023年3月末に比べ0.15ポイント上昇し、8.26%となりました。

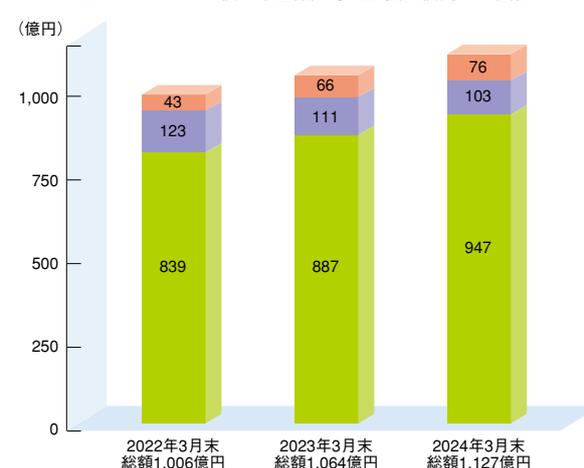
なお、国内で業務を行う銀行の基準である4%を大きく上回っております。



## ● 預り資産残高

預り資産は、個人年金保険等の増加により、2023年3月末に比べて63億円増加し、1,127億円となりました。

### ● 預り資産残高推移

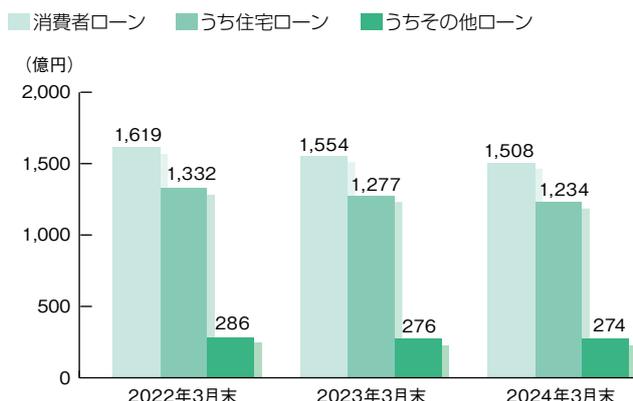


# 2024年3月期業績ハイライト(単体)

## ● 個人向け貸出の状況

個人向け貸出残高については、2023年3月末に比べて46億円の減少となりました。

個人向け貸出のうち、住宅ローンにつきましては、2023年3月末に比べて43億円の減少、その他ローン(目的型ローン・フリーローン他)につきましては2億円の減少となりました。



## ● 不良債権の状況

金融再生法の開示基準による不良債権は297億円で、総与信に対する比率は5.05%となりました。

2024年3月末の開示債権額のうち80.93%については、担保・保証や貸倒引当金で十分な保全を行っております。

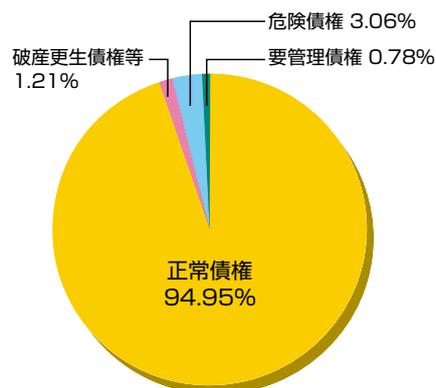
なお、部分直接償却を実施した場合の開示債権比率は4.42%となります。

## ● 金融機能再生法に基づく開示債権

(単位:億円)

	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
金融再生法開示債権	314	304	297
破産更生債権等	81	80	71
危険債権	179	184	180
要管理債権	53	40	45
正常債権	5,618	5,535	5,588
総与信額	5,932	5,839	5,885
開示債権比率	5.29%	5.21%	5.05%
保全率	81.06%	82.41%	80.93%

## ● 2024年3月末の状況



## ● 不良債権に対する備え

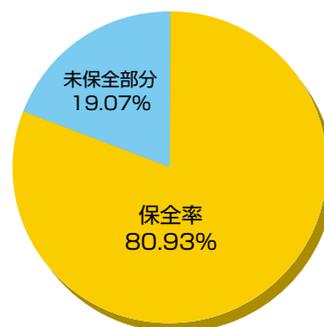
2024年3月末の開示債権額のうち80.93%については、担保・保証や貸倒引当金で十分な保全を行っております。

## ● 保全状況

(単位:%)

	2024年3月末
保全率	80.93
未保全部分	19.07

## ● 2024年3月末保全状況



<金融機能再生法上の区分概要>

- ①(破産更生債権及びこれらに準ずる債権):破産、会社更生等の理由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権のことです。
- ②(危険債権):お取引先が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権のことです。
- ③(要管理債権):3ヵ月以上延滞している貸出金及び貸出条件を緩和している債権のことです。



# 当行の考え方

## ● 取締役会(2023年度開催回数:16回)

取締役会は、取締役9名(うち社外取締役3名)で構成され、「株主総会の負託により経営の執行を行う最高意思決定機関」としており、法令または定款に定める事項や経営に関する事項等を決定するとともに、取締役の業務執行を監督しています。

### 【取締役会で議論された主な審議事項】

取締役会では、当行自らの気候変動対応の高度化を図るとともに、当行及び地域を持続可能なものとすることを目指したTCFD提言への賛同表明や人的資本経営と企業理念の実現に向けた人材育成方針の制定、自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引による自己株式の買付け等について議論・協議等を行いました。

## ● 監査役会(2023年度開催回数:13回)

監査役会は、監査役4名(うち社外監査役3名)で構成され、監査に関する重要な事項について報告を受け、協議または決議を行っております。また、監査役は、取締役会及びその他の重要な会議に出席し、取締役会の意思決定のプロセスならびに業務執行状況の監督及び監査を行っております。

## ● 経営会議(2023年度開催回数:33回)

経営会議は、取締役及び部長、室長で構成され、経営に関する重要な事項について協議を行っております。なお、常勤監査役は、経営会議に出席することを要するとともに、社外取締役及び社外監査役は経営会議に出席することができることとし、必要に応じて意見を述べる体制としております。

## ● 経営評価委員会(2023年度開催回数:1回)

経営評価委員会は、外部の有識者、頭取及び当行役員等で構成され、当行の経営戦略及び方針に対する客観的評価及び助言について総合的な検討を行っております。

## ● 各種委員会(業務執行委任)

取締役会は、当行の内規に基づき、様々な業務をリスク管理委員会、コンプライアンス委員会、ALM委員会、サステナビリティ委員会等の各種委員会及び各業務部門に委任しておりますが、その執行状況の適切性・有効性を検証・評価する内部監査部門として、業務監査部を設置し、相互牽制を行っております。

## ● 独立社外取締役の有効な活用

当行の中長期的な企業価値の向上と持続的な成長に向けて、社外での豊富な経験と高い見識を活かし、独立した客観的な立場から実効性の高い監督を行うことが可能な独立社外取締役による積極的な貢献が求められます。

2024年6月より、当行を取り巻く環境を総合的に勘案し、社外取締役を拡充(2名→3名)しました。選任にあたっては、職務に必要な知見・経験や能力を有しているほか、当行の経営課題に対する積極的な提言や問題提起、経営の監督機能を発揮するため、当行からの独立性の確保を重視しております。また、取締役会の意思決定機能や監督機能の実効性強化に加え、多様性の拡大や組織パフォーマンスの向上に向け、女性役員(独立社外取締役)を新たに選任しました。

### 社外取締役の選任理由

氏名	選任の理由
西山 芳久	鹿児島県の実務を歴任され、退職後も鹿児島県代表監査委員を務めるなど、その経験と見識を社外取締役として当行の経営全般に反映していただくため、社外取締役に選任しております。 また、当該社外取締役は、一般株主と利益相反が生じるおそれがあるとして取引所が定める基準に該当していないことから、当行は、同氏が独立性の高い立場にあると判断し、独立役員として指定しております。
逆瀬川 尚文	株式会社南日本新聞社の要職を歴任され、その経営者としての豊富な経験と高い見識を社外取締役として当行の経営全般に反映していただくため、社外取締役に選任しております。 また、当該社外取締役は、一般株主と利益相反が生じるおそれがあるとして取引所が定める基準に該当していないことから、当行は、同氏が独立性の高い立場にあると判断し、独立役員として指定しております。
山縣 由美子	株式会社南日本放送のキャスターとして培われた経験に加え、国立大学法人九州大学の理事を務めるなど、その豊富な経験や知見を社外取締役として当行の経営全般に反映していただくため、社外取締役に選任しております。 また、当該社外取締役は、一般株主と利益相反が生じるおそれがあるとして取引所が定める基準に該当していないことから、当行は、同氏が独立性の高い立場にあると判断し、独立役員として指定しております。

# 当行の考え方

## ● コンプライアンス(法令遵守)体制

当行ではリスク管理と共に、コンプライアンスの徹底についてもコーポレート・ガバナンス上の重要な経営課題として取り組んでおり、その日常管理については委員長を頭取とし、取締役、監査役および本部部長、室長により構成される「コンプライアンス委員会」を組織してこれに委託し、コンプライアンス上の課題について、集中的に協議・検討しています。

### コンプライアンス組織体制



## ● マネー・ローンダリング及びテロ資金供与等の防止

当行グループは、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与等の防止(以下「マネロン・テロ資金供与等の防止」という。)による犯罪抑止について、国際的共通課題であるとの認識の下、マネロン・テロ資金供与等の防止を経営戦略等における重要な課題の一つとして位置づけ、関係法令等を遵守し対応を行ってまいります。

## ● 金融ADR制度

金融分野における裁判外紛争解決制度(Alternative Dispute Resolution)は、訴訟に代わる、あっせん・調停・仲裁等の当事者の合意に基づく紛争の解決方法であり、事案の性質や当事者の事情等に応じた迅速・簡易・柔軟な紛争解決が期待されます。金融ADR制度では、苦情処理と紛争解決の両方を対象とする制度として整備されています。  
※当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関

一般社団法人全国銀行協会 連絡先 全国銀行協会相談室 電話番号 **0570-017109** または **03-5252-3772**

## ● リスク管理体制

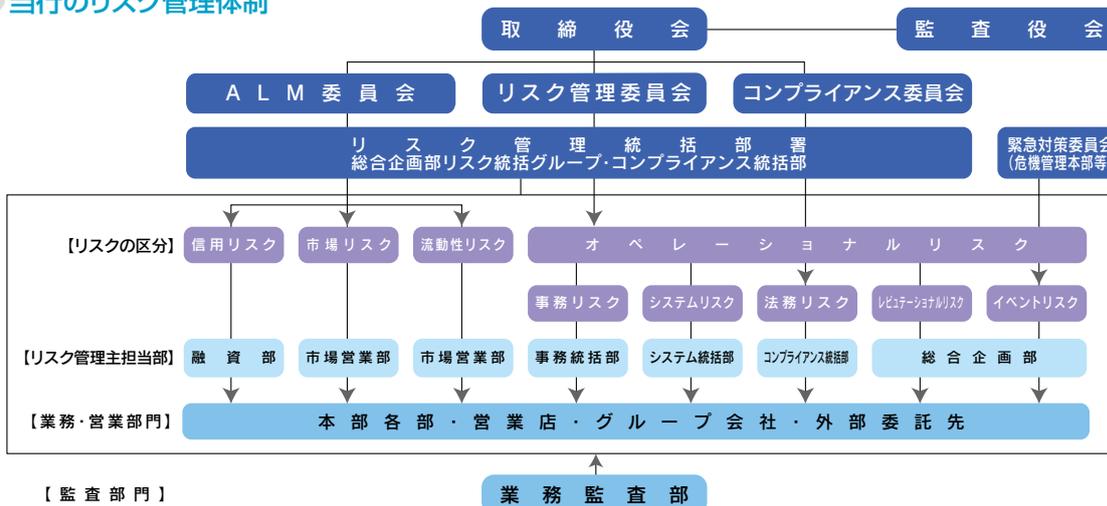
金融機関の業務が急速に多様化・複雑化している中、当行では、経営の健全性の維持・向上の観点から、リスク管理を経営の重点課題と位置付け、その高度化に努めています。

このため、当行では、各種リスク管理の方針、管理基準について規定した「リスク管理基準」に基づき運営していることのほか、さまざまなリスクを統合的に管理し、業務の健全性と適切性を維持し安定した収益を確保するための体制整備を行っております。

### 管理の対象としているリスク

管理するリスクの種類	概要
信用リスク	お取引先(ご融資先)の財務状況の悪化などにより、資産の価値が減少・消失し、損失を被るリスク
流動性リスク	予期せぬ資金の流失などにより損失を被るリスク
市場リスク	金利・為替・株式等の相場が変動することにより、金融商品の時価が変動し損失を被るリスク
オペレーショナルリスク	役職員が正確な事務処理を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより損失を被るリスク
システムリスク	システムの不備・誤作動・不正使用などにより損失を被るリスク
法務リスク	当行および役職員が取引先などとの法律関係や当行の法令等違反により損失を被るリスク
レピュテーションリスク	当行の業務の過程、役職員の活動若しくはシステムが不適切であること等により損失を被るリスク
イベントリスク	犯罪・自然災害等の偶発的要因から発生した事件・事故等により損失を被るリスク

## ● 当行のリスク管理体制



# 組織・ネットワーク

## ■ 役員一覧

### 取締役



取締役頭取【代表取締役】  
たなか きょうじ  
田中 暁爾



専務取締役【代表取締役】  
しょうの かずひろ  
正野 和広



取締役  
よしどめ まさひこ  
吉留 昌彦



取締役  
いわした ゆきとし  
岩下 幸利



取締役  
たけうち てつひろ  
竹内 徹裕



取締役 人事総務部長  
おおやま あきほ  
大山 聡穂

### 社外取締役

### 監査役



社外取締役  
にしやま よしひさ  
西山 芳久



社外取締役  
さかせがわ なおふみ  
逆瀬川 尚文



社外取締役  
やまがた ゆみこ  
山縣 由美子



常勤監査役  
はまぐち なおや  
濱口 直也



社外監査役  
ながやま ありのり  
永山 在紀



社外監査役  
よくら しょうじ  
與倉 昭治



社外監査役  
うえやま ゆきまさ  
上山 幸正

### 執行役員

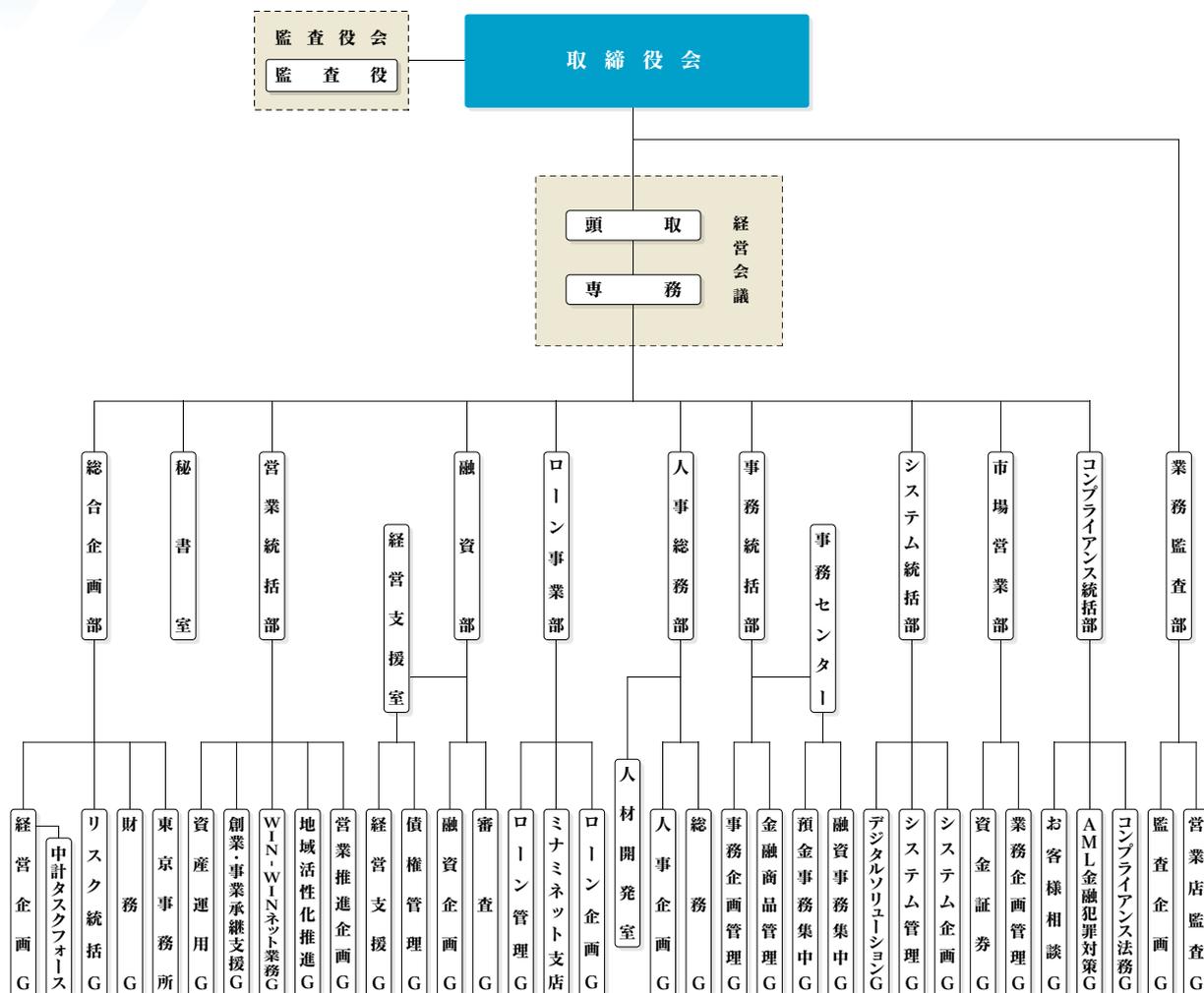
執行役員 融資部経営支援室長 谷口 幸彦  
執行役員 総合企画部長 古園 雅彦  
執行役員 融資部長 上野 貴史  
執行役員 本店営業部長兼天文館支店長 有島 一寛

執行役員 営業統括部長兼ローン事業部長 長谷 大士  
執行役員 事務統括部長 新留 卓也  
執行役員 熊本営業部兼玉名支店長兼熊本・福岡ブロック長 鮫島 勝昭

(2024年6月末現在)

# 組織・ネットワーク

## ■ 本部機構図



(2024年6月末現在)

## ■ グループ会社

### なんぎんリース株式会社

本社所在地: 鹿児島市中央町26番18号

TEL099-206-1601

設立: 1985年7月4日

資本金: 70百万円

株主: (株)南日本銀行98.8%、

(株)宮崎太陽銀行1.2%

業務内容: リース・ファイナンス業務

### 株式会社なんぎんキャピタル

本社所在地: 鹿児島市山下町1番1号

TEL099-221-1650

設立: 2023年4月3日

資本金: 10百万円

株主: (株)南日本銀行100%

業務内容: 投資事業組合及び投資事業有限責任組合の財産の運営、管理等

### 南九州サービス株式会社

本社所在地: 鹿児島市泉町2番3号4F

TEL099-223-1121

設立: 1984年3月1日

資本金: 10百万円

株主: (株)南日本銀行50%、

鹿児島相互信用金庫50%

業務内容: 現金等の輸送・警備業務

# 組織・ネットワーク

## ● 主要な業務内容

**預金業務** 当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、納税準備預金等を取り扱っております。

**融資業務** 手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っております。また、手形の割引(商業手形等の割引)を取り扱っております。

**内国為替業務** 送金為替、代金取立等を取り扱っております。

**証券業務** 国債等公共債の売買業務を行っております。

**附帯業務** 損害保険及び生命保険の窓口販売などを行っております。

**WIN-WINネット業務** 中小規模事業者のお取引先に対して、新たな販路開拓や事業運営方法の改善を行っております。

## ● 南日本銀行のあゆみ

1913 (大正 2)年	9月	●同仁貯金合資会社設立(創業) ●本店/鹿児島県始良郡東国分村(現霧島市国分広瀬)	2001 (平成13)年	4月	●損害保険商品窓口販売開始
1936 (昭和11)年	4月	●鹿児島無尽株式会社に組織変更	2002 (平成14)年	10月	●生命保険窓口販売開始
1937 (昭和12)年	5月	●鹿児島支店(現本店の旧館)新築落成	11月	●ダイレクトローンセンター業務開始	
1943 (昭和18)年	11月	●鹿児島無尽株式会社、 鹿児島相互無尽株式会社合併設立	2003 (平成15)年	8月	●四半期情報開示開始
1951 (昭和26)年	10月	●相互銀行法施行に伴い、 株式会社旭相互銀行に商号変更	2004 (平成16)年	6月	●執行役員制度導入
1953 (昭和28)年	11月	●内国為替取扱開始	10月	●決済用普通預金取扱開始	
1958 (昭和33)年	10月	●旭相互銀行健康保険組合発足	2006 (平成18)年	4月	●本店が鹿児島市より「環境管理事務所」に認定
1960 (昭和35)年	1月	●日本銀行と当座取引開始	2008 (平成20)年	10月	●なんぎん住宅ローンセンター開設
1962 (昭和37)年	12月	●日本銀行歳入代理店事務取扱開始 ●旭ビルディング(株)設立	2009 (平成21)年	3月	●第三者割当方式によるA種優先株式150億円発行 ●資本金166億1百万円
1963 (昭和38)年	4月	●旭保養センター完成	5月	●なんぎん個人相談プラザ開設	
	9月	●創業50周年	11月	●花棚支店開設(2010年3月移転オープン)	
1967 (昭和42)年	12月	●本店増改築落成	2010 (平成22)年	3月	●熊本支店(河原町支店及び熊本市場支店を統合後) 熊本営業部へ昇格
1973 (昭和48)年	3月	●資金量1,000億円突破	2011 (平成23)年	4月	●ミナネット支店開設
	6月	●行内報「あさひ」創刊(現在の「みなみ」)	10月	●WIN-WINネット業務開始	
	11月	●両替業務取扱開始	2012 (平成24)年	5月	●種子島支店リニューアルオープン(新築移転)
1976 (昭和51)年	9月	●為替オンラインシステム稼働	10月	●西谷山出張所開設(2013年4月移転オープン)	
1977 (昭和52)年	3月	●資金量2,000億円突破	11月	●withyouプラザ開設	
	8月	●第1次オンラインシステム稼働	2013 (平成25)年	8月	●イメージキャラクター「わっせかくん」決定
1979 (昭和54)年	2月	●全銀データ通信システム加盟	9月	●創業100周年	
1980 (昭和55)年	4月	●外国為替業務取扱開始	●上川内出張所開設(2014年2月移転オープン)		
	5月	●「旭相互銀行史」発刊	2014 (平成26)年	4月	●伊集院支店リニューアルオープン(新築移転)
	11月	●旭霧島荘オープン	9月	●西田支店オープン(城西支店と宮田通支店を統合)	
1981 (昭和56)年	5月	●旭ボランティアサークル結成	2016 (平成28)年	3月	●笠之原支店リニューアルオープン(新築移転)
	6月	●資金量3,000億円突破	10月	●紫原支店リニューアルオープン(新築移転)	
	●相銀ワイドサービス(SCS)取扱開始	2017 (平成29)年	5月	●上町支店リニューアルオープン(新築移転)	
1982 (昭和57)年	8月	●金の売買業務取扱開始	9月	●東京支店リニューアルオープン	
1983 (昭和58)年	4月	●国債窓口販売業務開始	2019 (平成31)年	1月	●新動定系システムの稼働開始
	12月	●資金量4,000億円突破	2019 (令和 元)年	8月	●福岡支店リニューアルオープン
1984 (昭和59)年	3月	●南九州サービス(株)設立	2月	●安房支店を屋久島支店内に移転統合(店舗内店舗)	
1985 (昭和60)年	7月	●旭ファイナンス(株)設立(現なんぎんリース(株))	3月	●宮崎支店リニューアルオープン(移転)	
	12月	●自由金利型定期預金の取扱開始	4月	●玉名支店を熊本営業部内に移転統合(店舗内店舗)	
1986 (昭和61)年	6月	●旭ビジネスサービス(株)設立	2021 (令和 3)年	1月	●「南日本銀行グループSDGs宣言」の制定
1987 (昭和62)年	4月	●鹿児島ネットサービス(KNS)取扱開始	9月	●第三者割当方式によるB種優先株式85億円発行 ●資本金208億51百万円	
	6月	●公共債ディーリング業務取扱開始	●下甌支店を甌島支店内に移転統合(店舗内店舗)		
	7月	●あさひニュービジネスクラブ(ANBC)設立	10月	●明和出張所を西田支店内に移転統合(店舗内店舗)	
	10月	●福岡証券取引所に株式上場	11月	●天文館支店を本店営業部内に移転統合(店舗内店舗)	
	11月	●旭相互銀行厚生年金基金設立	2022 (令和 4)年	9月	●資本金133億51百万円
1988 (昭和63)年	11月	●南日本銀行VI発表 (シンボルマーク、ペットネーム「フレッシュバンク」を制定)	2023 (令和 5)年	1月	●A種優先株式150億円を取得・消却
1989 (平成 元)年	2月	●普通銀行に転換、南日本銀行に商号変更 ●(社)全国銀行協会へ加盟	●企業理念体系の再定義および「バーパス」、 「なんぎんウェイ2023」、「コーポレートメッセージ」の制定		
	●東京支店、東京事務所開設	4月	●株式会社なんぎんキャピタル設立		
1990 (平成 2)年	3月	●アサヒエステート(株)設立	●東京支店リニューアルオープン(移転)		
	8月	●南日本バンクカード(株)設立	5月	●TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への 賛同を表明	
	12月	●イメージキャラクター「なんちゃん・ミミちゃん」決定	●第1次中期経営計画公表		
1991 (平成 3)年	1月	●テレビ広告開始	9月	●創業110周年	
	6月	●里村指定金融機関事務取扱開始	●地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)による創業地霧 島市への寄付		
1992 (平成 4)年	3月	●本店営業部全面改装	●「かごしま市健康づくりパートナー」への登録		
1994 (平成 6)年	4月	●地元5行庫による店舗外現金自動設備の共同利用開始	10月	●地元3行庫による「Payどん」を活用したキャッシュレス事業 開始	
1996 (平成 8)年	11月	●本店営業部・県庁出張所開設	11月	●「かごしま『働き方改革』推進企業」の認定取得	
1997 (平成 9)年	3月	●「なんぎん産学交流支援サービス」取扱開始	12月	●国の登録有形文化財である本店建物の夜間ライトアップ 開始	
1998 (平成10)年	12月	●本店の建物が県内初の登録有形文化財に登録	2024 (令和 6)年	2月	●始良支店リニューアルオープン(店舗新築: Nearly ZEB認証)
1999 (平成11)年	3月	●郵便局とのATM(CD)相互利用開始			
	9月	●証券投資信託の窓口販売業務取扱開始			
2000 (平成12)年	3月	●第三者割当増資により資本金91億1百万円			

# 組織・ネットワーク

## ■店舗一覧(本支店61カ所・出張所3カ所)

(2024年6月末現在)

鹿児島県(本支店52カ所・出張所3カ所) 銀行コード0594							
店舗名	店舗	住所	電話番号	窓口営業時間	キャッシュコーナーご利用時間 平日		ATM機能
本店営業部	往 100	鹿児島市山下町1番1号	(099)226-1111	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
天文館支店	BB 往 110	鹿児島市山下町1番1号(本店営業部内)	(099)226-1111	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00 (上記は本店営業部ATMの営業時間)	IC 緑 視
県庁支店	往 101	鹿児島市鴨池新町10番1号県庁行政棟内	(099)286-5481	9:00~15:00 (11:00~12:00窓口休業)	8:45~18:00	休ませていただきます	IC 緑 視
中央支店	往 130	鹿児島市中央町26番18号	(099)254-8166	9:00~15:00	8:00~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
城南支店	往 160	鹿児島市新屋敷町26番10号	(099)226-1041	9:00~15:00	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
西田支店	往 170	鹿児島市西田2丁目15番15号	(099)258-2265	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
明和出張所	BB 往 192	鹿児島市西田2丁目15番15号(西田支店内)	(099)258-2265	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00 (上記は西田支店ATMの営業時間)	IC 緑 視
玉里支店	往 202	鹿児島市玉里団地3丁目19番2号	(099)229-3691	9:00~15:00	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
草牟田支店	往 206	鹿児島市草牟田2丁目19番20号	(099)226-2551	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
伊敷支店	往 140	鹿児島市伊敷1丁目3番25号	(099)220-9236	9:00~15:00	8:00~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
上町支店	往 190	鹿児島市大竜町3番11号	(099)226-0101	9:00~15:00	8:00~21:00	8:00~21:00	IC 緑 視
花棚支店	往 193	鹿児島市吉野2丁目29番20号	(099)243-5001	9:00~15:00	8:00~21:00	8:00~21:00	IC 緑 視
吉野支店	往 191	鹿児島市吉野町1762番地1	(099)243-5151	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
脇田支店	往 150	鹿児島市宇宿3丁目16番3号	(099)258-3161	9:00~15:00	8:00~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
紫原支店	往 204	鹿児島市紫原4丁目35番地19	(099)257-1911	9:00~15:00	8:00~21:00	8:00~21:00	IC 緑 視
桜ヶ丘支店	往 209	鹿児島市桜ヶ丘3丁目3番地6	(099)265-1711	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
星ヶ峯支店	往 151	鹿児島市星ヶ峯2丁目26番7号	(099)265-1211	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
谷山支店	往 200	鹿児島市和田1丁目22番地1	(099)268-2141	9:00~15:00	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
西谷山出張所	往 199	鹿児島市西谷山1丁目8番25号	(099)268-1300	9:00~15:00	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
卸本町支店	往 201	鹿児島市卸本町6番地13	(099)260-2611	9:00~15:00	8:45~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
東谷山支店	往 205	鹿児島市東谷山2丁目41番23号	(099)268-7711	9:00~15:00	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
荒田支店	往 120	鹿児島市荒田2丁目11番4号	(099)254-9101	9:00~15:00	8:00~20:00	9:00~18:00	IC 緑 視
与次郎ヶ浜支店	往 203	鹿児島市与次郎1丁目9番35号	(099)259-1351	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
鴨池支店	往 180	鹿児島市鴨池1丁目32番12号	(099)252-2303	9:00~15:00	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
喜入支店	往 211	鹿児島市喜入町7016番地1	(099)345-2222	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:45~18:00	9:00~18:00	IC 緑 視
国分支店	往 220	霧島市国分中央1丁目27番25号	(099)45-0460	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
隼人支店	往 225	霧島市隼人町見次300番地4	(099)43-1623	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
加治木支店	往 230	始良市加治木町本町121番地	(099)62-3161	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
始良支店	往 231	始良市宮島町21番地11	(099)65-6111	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
種子島支店	往 240	西之表市東町154番地	(099)72-1541	9:00~15:00	8:45~18:00	9:00~17:00	IC 緑 視
熊毛支店	往 250	熊毛郡屋久島町宮之浦93番地	(099)742-0511	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:45~18:00	9:00~17:00	IC 緑 視
安房支店	BB 往 251	熊毛郡屋久島町宮之浦93番地(屋久島支店内)	(099)742-0511	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:45~18:00	9:00~17:00 (上記は屋久島支店ATMの営業時間)	IC 緑 視
大島支店	往 260	奄美市名瀬末広町1番26号	(099)752-2441	9:00~15:00	8:45~19:00	9:00~19:00	IC 緑 視
川内支店	往 300	薩摩川内市西向田町14番15号	(099)622-3171	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
上川内出張所	往 301	薩摩川内市中郷2丁目6番18号	(099)623-1001	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
出水支店	往 310	出水市昭和町10番1号	(099)62-0195	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
阿久根支店	往 320	阿久根市琴平町42番地	(099)72-0485	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
宮之城支店	往 330	薩摩郡さつま町宮之城屋地1569番地	(099)53-0830	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
大口支店	往 340	伊佐市大口上町9番地4	(099)252-1521	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
串木野支店	往 350	いちき串木野市旭町173番地	(099)32-3141	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
甌島支店	往 360	薩摩川内市上甌町中甌311番地	(099)92-0019	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:45~17:00	休ませていただきます	IC 緑 視
下甌支店	BB 往 361	薩摩川内市上甌町中甌311番地(甌島支店内)	(099)92-0019	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:45~17:00	休ませていただきます (上記は甌島支店ATMの営業時間)	IC 緑 視
鹿屋支店	往 400	鹿屋市大手町1番1-2102号	(099)42-3145	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
笠之原支店	往 401	鹿屋市笠之原町1番70号	(099)43-6911	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
垂水支店	往 410	垂水市本町12番地	(099)32-1134	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
志布志支店	往 420	志布志市志布志町志布志2丁目15番8号	(099)472-1027	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
末吉支店	往 650	曾於市末吉町上町4丁目4番地11	(098)76-1155	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
加世田支店	往 500	南さつま市加世田本町50番地1	(099)52-2161	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
吹上支店	往 510	日置市吹上町中原2466番地	(099)296-2141	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
伊集院支店	往 520	日置市伊集院町徳重2丁目6番地5	(099)273-2151	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
川辺支店	往 530	南九州市川辺町平山6960番地	(099)56-1161	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
枕崎支店	往 540	枕崎市西本町77番地	(099)72-3221	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
穎娃支店	往 550	南九州市穎娃町郡1424番地	(099)36-1135	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
指宿支店	往 210	指宿市大牟礼1丁目20番2号	(099)22-3201	9:00~15:00	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
ミナネット支店	往 373	鹿児島市中町11番11号南日本銀行第2ビル1F	0120-791-373	9:00~18:00	—	—	—

### 宮崎県(支店2カ所)

宮崎支店	往 600	宮崎市橋通西3丁目3-27(アートセンタービル2階)	(0985)22-5135	9:00~15:00	—	—	IC 緑 視
都城支店	往 630	都城市上町9街区26号	(0986)23-0668	9:00~15:00	9:00~18:00	休ませていただきます	IC 緑 視

### 熊本県(支店4カ所)

熊本営業部	往 700	熊本市中央区下通1丁目7番20号	(096)352-7131	9:00~15:00	9:00~18:00	9:00~18:00	IC 緑 視
玉名支店	BB 往 760	熊本市中央区下通1丁目7番20号(熊本営業部内)	(096)352-7131	9:00~15:00	9:00~18:00	9:00~18:00 (上記は熊本営業部ATMの営業時間)	IC 緑 視
八代支店	往 800	八代市本町3丁目1番19号	(096)32-2141	9:00~15:00	9:00~18:00	9:00~18:00	IC 緑 視
人吉支店	往 820	人吉市紺屋町73番地1	(0966)22-3225	9:00~15:00	9:00~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視

### 福岡県(支店2カ所)

福岡支店	900	福岡市博多区冷泉町10番21号南日本博多ビル2階	(092)281-2631	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	9:00~18:00	休ませていただきます	IC 緑 視
小倉支店	960	北九州市小倉北区馬借3丁目2番23号	(093)521-4081	9:00~15:00 (11:30~12:30窓口休業)	9:00~17:00	休ませていただきます	IC 緑 視

### 東京都(支店1カ所)

東京支店	991	東京都中央区日本橋三丁目15番2号 東京鹿児島ビル2階	(03)3270-7210	9:00~15:00	—	—	—
------	-----	-----------------------------	---------------	------------	---	---	---

往 印は住宅金融支援機構業務取扱店 BB 印はプランチ・イン・プランチ(店舗内店舗)形式の店舗 印は窓口業務の昼間休業導入店舗 ATM機能: IC 印はIC対応 緑 印は通帳繰越 視 印は視覚障がい者対応

## ■各種相談窓口(1カ所)

### 鹿児島県(1カ所)

店舗名	取扱業務	住所	電話番号
with you プラザ	消費者ローンセンター 住宅ローンセンター	消費者ローンご相談 住宅ローンご相談	鹿児島市中町11番11号南日本銀行第2ビル1F 0120-791-373 0120-131-373

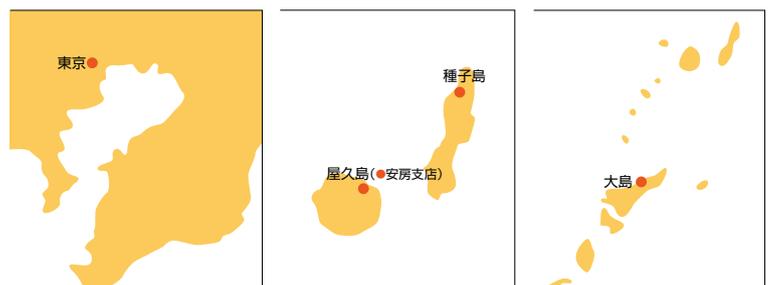
# 組織・ネットワーク

## ● ネットワーク

鹿児島市内店舗 (2024年6月末現在)



●	営業部	2
●	支店	58
●	出張所	3
●	ネット支店	1
●	相談プラザ	1
合計		65拠点



※( )内は店舗内店舗方式による営業店。

# 組織・ネットワーク

## ● 店舗外ATM

(2024年6月末現在)

### 店舗外現金自動設備 (65カ所)

店舗名	キャッシュコーナーご利用時間		店舗名	キャッシュコーナーご利用時間	
	平日	土・日・祝日		平日	土・日・祝日
<b>鹿児島市</b>			<b>北薩地区</b>		
鹿児島市役所共同	8:00~18:00	休ませていただきます	プラッセだいわ川内店共同	10:00~20:00	10:00~20:00
山形屋	9:00~19:00	9:00~19:00	だいわ中郷店共同	9:30~21:00	9:30~21:00
マルヤガーデンス共同	10:00~20:00	10:00~20:00	サンキュー出水店共同	9:00~21:00	9:00~21:00
天神ぴらもーる通り	8:00~21:00	8:00~21:00	プラッセだいわ宮之城店共同	9:30~21:00	9:30~21:00
ローソン鹿児島東千石店	8:00~23:00	8:00~23:00	はやひと	9:00~17:00	9:00~17:00
コモナートビル共同	8:00~21:00	8:00~21:00	だいわ串木野店共同	9:30~21:00	9:30~21:00
ローソン熊国神社前店	8:00~23:00	8:00~23:00	里支所	9:00~18:00	9:00~17:00
ローソン鹿児島北ふ頭店	8:00~23:00	8:00~23:00	甕島支店下鶴出張所	9:00~18:00	9:00~18:00
アーバンポート	8:00~21:00	8:00~21:00	長浜緑地公園	9:00~18:00	9:00~17:00
ローソン鹿児島中央駅前店	8:00~23:00	8:00~23:00	<b>南薩地区</b>		
ローソン鹿児島中央バスターミナル店	8:00~23:00	8:00~23:00	ニシムタ加世田店	9:00~20:00	9:00~19:00
JR鹿児島中央駅共同	8:00~21:00	8:00~21:00	伊集院銀天街出張所	8:00~21:00	9:00~19:00
ローソン鹿児島唐湊新川店	8:00~23:00	8:00~23:00	山形屋ストア妙円寺店	9:30~20:00	9:30~20:00
コープ田上店共同	9:00~21:00	9:00~21:00	ローソン伊集院麦生田店	8:00~23:00	8:00~23:00
ローソン鹿児島武岡五丁目店	8:00~23:00	8:00~23:00	グランド伊集院共同	8:30~21:00	8:30~21:00
ファミリープラザめいわ	8:45~19:00	9:00~18:00	ニシムタ指宿店共同	9:00~21:00	9:00~21:00
タイヨー西陵店	8:30~21:00	8:30~21:00	ニシムタ枕崎店	9:00~21:00	9:00~21:00
イオン鹿児島鴨池店共同	9:00~21:00	9:00~21:00	<b>大隅地区</b>		
ローソン鹿児島錦江町店	8:00~23:00	8:00~23:00	垂水中央病院	9:00~19:00	9:00~19:00
フレスポジャングルパーク共同	8:00~21:00	8:00~21:00	コープかごしま鹿屋店共同	9:30~21:00	9:30~21:00
鴨池新町南国ビル	9:00~18:00	9:00~17:00	ミネサキ旭原店	8:00~21:00	9:00~19:00
ニシムタスカイマーケット鴨池店共同	8:00~21:00	8:00~21:00	サンポートしづしアピア共同	8:30~20:00	9:00~19:00
ローソン鹿児島小山田店	8:00~23:00	8:00~23:00	<b>始良地区</b>		
ホームマートニシムタ伊敷店共同	8:00~21:00	8:00~21:00	タイヨー国分新町店共同	8:30~21:00	8:30~21:00
ローソン鹿児島小野三丁目店	8:00~23:00	8:00~23:00	霧島市立医師会医療センター	9:30~18:00	休ませていただきます
三船病院	9:00~17:00	9:00~17:00 <small>(平日のみ営業)</small>	イオン単人国分ショッピングセンター共同	9:00~21:00	9:00~21:00
ローソン鹿児島宇宿町店	8:00~23:00	8:00~23:00	フレスポ国分ジャングルパーク共同	9:00~21:00	9:00~21:00
サンキュー新栄店	8:00~21:00	8:00~21:00	イオンタウン始良共同	9:00~21:00	9:00~21:00
ローソン鹿児島新栄町店	8:00~23:00	8:00~23:00	<b>種子島地区</b>		
オプシアミスミ	10:00~21:00	10:00~21:00	プラッセだいわ種子島店	9:30~21:00	9:30~21:00
イオンモール鹿児島	9:00~21:00	9:00~21:00	<b>屋久島地区</b>		
エヌシティニシムタ谷山店共同	8:00~21:00	8:00~21:00	屋久島支店安房出張所	8:00~21:00	8:00~21:00
ローソン鹿児島谷山中央一丁目店	8:00~23:00	8:00~23:00	<b>熊本県玉名市</b>		
タイヨー坂之上店共同	8:30~21:00	8:30~21:00	熊本営業部玉名出張所	9:00~18:00	9:00~18:00
タイヨー中山店	8:30~21:00	8:30~21:00			
ローソン鹿児島中山中津店	8:00~23:00	8:00~23:00			
タイヨー松元店	9:00~21:00	9:00~21:00			

## セブン銀行ATM

全国のセブン-イレブンなどにあるセブン銀行ATMで当行キャッシュカードがお引出しについて**ほぼ24時間**ご利用いただけます。



### 南日本銀行 キャッシュカード ご利用時間・手数料

		0:00	2:00	6:00	8:45	18:00	24:00
お引出し お預入れ	月曜 火~金曜	お取り扱い できません		110円		220円	
	土曜・日曜	220円		110円		220円	
残高照会	月曜 火~金曜	お取り扱い できません		無料			
	土曜・日曜	220円		無料			

※1日のお引出し限度額は、50万円までとなります。  
 ※1度にお引き出し、またはお預入れ可能な紙幣の枚数は、50枚までとなります。  
 ※祝日および年末日は、その曜日と同じ時間帯でご利用いただけます。  
 ただし、お引出し・お預入れについてのご利用手数料は、土曜日・日曜日と同じお取り扱いとなります。



※詳しくは、当行ホームページ(<https://nangin.jp>)、または、セブン銀行ホームページ(<https://www.sevenbank.co.jp/>)をご覧ください。

(2024年6月末現在)

話せるところ 頼れるところ



2024年7月発行 南日本銀行 総合企画部  
〒892-8611 鹿児島市山下町1番1号  
電話(099)226-1111(代)  
ホームページ <https://nangin.jp>

